

あなたの会社の 福利厚生 機能していますか？



低い
利用率

導入したけど、あまり使われていない…
人によって求める福利厚生も違うし…

使い方が複雑・面倒なんだよね…
何があるかいちいち覚えていないし…

複雑な
操作

freee 福利厚生 | ベネフィットサービス

高い利用率

freeeならではの工夫で
毎月の使用頻度が高い
使われる福利厚生へ！



簡単！

スマホで完結

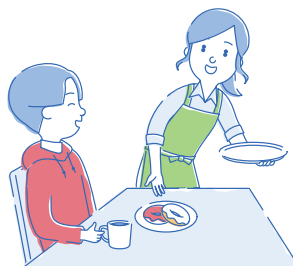


ログインいらす

パスワード不要

日常でつかえる

日常使いを中心に
全国70,000店舗以上で利用可能！
コンビニ、カフェなど
身近で豊富な掲載ラインナップ！



家族も無料

家族もすべて無料で使える！
LINEで簡単に招待可能



企業はもちろん、働く従業員にとっても、嬉しい4つのポイント

1 従業員の出費を支援

従業員の負担は増加している



free福利厚生を導入で
従業員の出費を補助できる!



2 人材確保にも有効的な手段

若手人材の離職要因

最も多く選択された要素は

待遇(給与・福利厚生)

安心して働ける会社か
どうか知りたい



福利厚生は、会社が従業員に対して

「どのように想っているか」

伝える手段でもある



出典: ProFuture株式会社/HR総研【HR総研】「若手人材の離職防止に関するアンケート」
https://www.hrpro.co.jp/research_detail.php?r_no=373 (2023年10月25~11月1日)

3 家族にも喜ばれる ヘルスケアサポートも充実

「従業員が求める福利厚生ランキング」

1位	特別休暇	73.2%
2位	慶弔支援	71.2%
3位	ファミリーサポート	68.1%
4位	ヘルスケアサポート	67.2%
5位	住宅手当・家賃補助	64.8%

free福利厚生でカバーできる

出典: 株式会社OKAN「福利厚生の人気ランキング | コロナ時代で従業員の求めるものに変化が」おかの給湯室。
<https://www.okan-media.jp/welfare-ranking>

株式会社OKANが行った「withコロナで変化する「働くこと」に関する調査」では、「従業員が求める福利厚生ランキング」を発表しました。(調査主体: 株式会社OKAN。調査対象: 全国の20~50代の働く男女を対象として3,760名に実施したアンケート調査、単一回答あるいは複数回答可、集計計測期間: 2020年8月。) “より抜粋”

4 健康経営の実現まで支援可能!

free福利厚生は、

健康経営優良法人の認定要件を支援!



離職率の減少

“健康経営に取り組む企業は
離職率が低いというデータがある。”

22年の全国企業の平均離職率が
11.9%であるのに対し、
24年に選定された
健康経営優良法人の離職率は5.7%”



出典: 株式会社ダイヤモンド社。「離職率が低い「健康経営」実践企業。社員の内臓脂肪数値が減少!花王の“楽しみながら取り組む仕掛け”とは?」ダイヤモンドオンライン。2024年12月31日。
<https://diamond.jp/articles/-/356873?page=2>。2025年1月10日

